

IMITSUBISHI

0504872HJ1903

三菱 太陽光発電システム

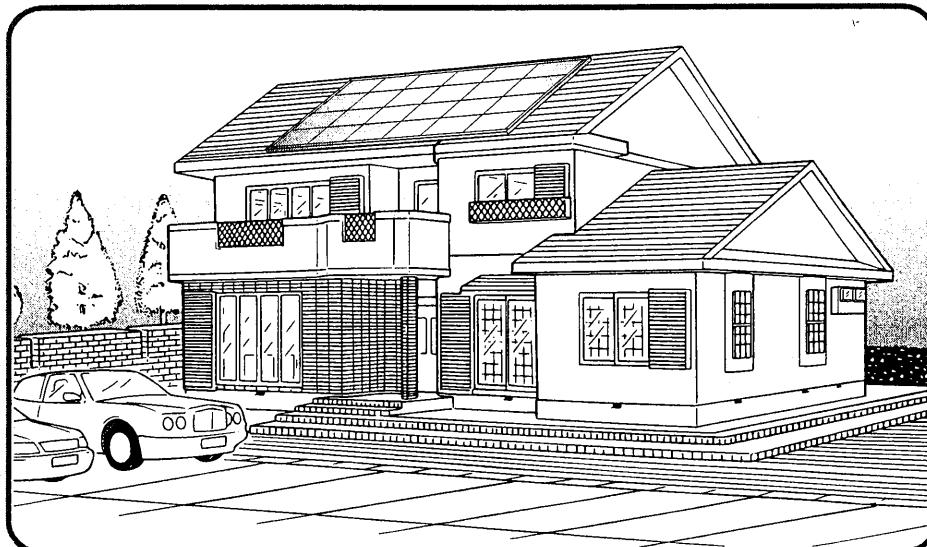
パワーコンディショナ

形名

PV-PN04D

取扱説明書

お客さま用



- 正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。
特に「安全のために必ず守ること」はご使用の前に必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになるかたがいつでも見られるところに、保証書と共に保存して、必要なときにお役立てください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確めて販売店からお受け取りください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
また、日本国外ではアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

—いま注目される太陽光発電!—

もくじ

1 日照があれば発電

太陽光発電システムは、太陽エネルギーを電気に変換するため、日照があればいつでも発電できます。

2 環境にやさしい

“太陽光”という自然エネルギーを使うため、二酸化炭素(CO₂)の発生がなく、地球にやさしい電気が得られます。

3 売電・買電

商用電源と連系していますので、太陽電池の発電電力が家庭内の電気機器の消費電力より多い場合は、余った電気を電力会社へ売ること(売電)ができます。逆に夜間や太陽電池の発電電力だけでは家庭内の電気機器の消費電力をまかないきれない場合は、不足分を電力会社から買い受けます。(買電)

4 停電時の発電

停電中でも日照があればこのシステムの専用コンセントを使って家庭内電気機器(100V・最大15Aまで)を動かすことができます。……(パワーコンディショナの自立運転機能)

はじめに

安全のために必ず守ること	4~5
各部のなまえとはたらき	6~7
ご使用のまえに	8

使いかた

通常の使いかた…連系運転	9
停電時の使いかた…自立運転	10
積算発電電力量・瞬時発電電力を表示するには	11
表示部に表示される内容	12

点検とアフターサービス

点検とお手入れ	13
「故障かな?」と思ったら	14
仕様	15
保証とアフターサービス	16~17
記録	18~20

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

! 警告

誤った取扱いをしたときに
死亡や重傷などに結びつく
可能性があるもの

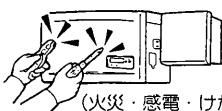
! 注意

誤った取扱いをしたときに
傷害または家屋・家財などの損傷に結びつくもの

異常のまま放置しない

(万一、異臭、発煙があった場合は、ただちに運転切換スイッチを「停止」、直流側開閉器、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にしてお買い上げの販売店にご連絡ください)

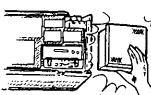
分解・改造しない



! 警告

パワーコンディショナ・接続箱のふたを開けない

(内部に触ると感電するおそれがあります)



接触禁止

太陽電池モジュールのガラス面に載らない、物を載せない

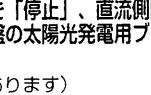
(ガラス割れや製品不具合を起こすことがあります)



禁止

お手入れの際は必ずパワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」、直流側開閉器を「切」、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にする

(感電するおそれがあります)



指示に従い必ず行う

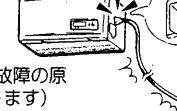


パワーコンディショナの通気孔から金属や水を入れない



(感電するおそれがあります)

自立運転出力コンセントと商用電源を接続しない



(感電や故障の原因になります)

連系運転時には自立運転出力コンセントに電気機器を接続しない

(感電や故障の原因になります)



災害発生時や雷鳴時にはパワーコンディショナに触れない

(感電するおそれがあります)



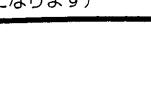
パワーコンディショナは、住宅用太陽光発電用以外には使用しない

(火災・感電・けがの原因となります)



お客様ご自身での点検は行わない

(感電するおそれがあります)



禁止

パワーコンディショナの上に乗ったり、ぶらさがったりしない

(落下してけがの原因になります)

定期点検をおすすめします。⇒ 13ページ参照

! 注意

パワーコンディショナ・接続箱の上には物を置かない パワーコンディショナの通気口をふさがない



(火災・感電・けがの原因になります)

運転中や停止直後にパワーコンディショナの上側通気口付近をさわらない



(高温のためやけどをするおそれがあります)

次のような場所では使用しない

・浴室、脱衣所など水蒸気を受けるところ

(感電、漏電、焼損の原因になります)

・台所など油煙を受けるところ

(感電、漏電、焼損の原因になります)

・可燃性ガスなどが漏れるおそれのあるところ

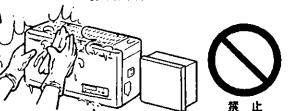
(製品周囲にたまると火災の原因になります)

・無線機など高周波機器があるところ

(誤作動により焼損の原因になります)

パワーコンディショナ・接続箱をぬれ雑巾や薬品でふかない

(感電や故障の原因になります)



積雪時に太陽電池モジュールから落雪のおそれがあるときは下を通らない、下に物を置かない

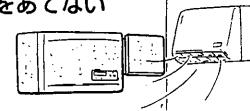
(けがや器物破損の原因になります)

※太陽電池モジュールを据付けた屋根面の雪は通常の場合より一度に落雪しやすくなります。



パワーコンディショナ・接続箱に冷気や蒸気をあてない

(露がつき漏電・焼損の原因になります)



地震・強風・大雪の後は点検を受ける



(架台の固定にゆるみや異常があると落下してけがをする場合があります)

パワーコンディショナ・接続箱をかう拭きするときは手袋を着用する

(着用しないと通気口等でけがをすることがあります)



お願 い

■パワーコンディショナ・接続箱周辺を下記の状態にしないでください。

・高温 (40°C以上) ・多湿 (90%以上) ・油煙が多い・ほこりが多い

(部品の劣化ばかりか焼損の原因にもなります)

■パワーコンディショナ・接続箱にテレビやラジオを近づけないでください。

(電波障害が発生する原因になります)

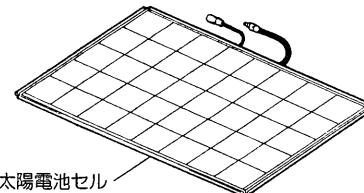
■定期点検をおすすめします。⇒ 13ページ参照

各部のなまえとはたらき

はじめに

はじめに

①太陽電池モジュール

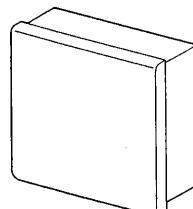


太陽電池セル

太陽光エネルギーを直流電力に変える働きをします。
太陽電池セルが集まり、1枚の太陽電池モジュールになります。
この集合体を太陽電池アレイと呼びます。



②接続箱



太陽電池アレイからのケーブルを接続箱の内部で1対にしてパワーコンディショナに送ります。

③パワーコンディショナ

太陽電池で発電した直流電力を交流電力に変換します。

PV-PN04D

表示部

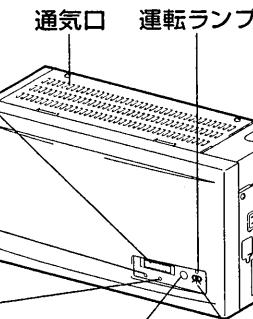
運転状態やエラー状態を表示します。
(9~12ページ参照)

異常ランプ

異常のとき点灯します。

連系中ランプ

商用電源と連系しているとき点灯します。



表示切換ボタン
表示部の表示内容を切り替えます。
(11ページ参照)

運転切換スイッチ
運転の停止と連系運転と自立運転を切り替えます。
(9~10ページ参照)

④電力量計（市販品）

【売電用電力量計】 電力会社に売却する電力量を計量します。(定期的な検定が必要です。)
【買電用電力量計】 電力会社から購入する電力量を計量します。

⑤屋内分電盤（市販品）

電力を屋内配線に分配します。通常の分電盤に太陽光発電用ブレーカが必要です。

ご使用のまえに

●お客様自身では取付けないでください。

(安全や機能の確保が出来ません。)

●工事が完了しましたら次の内容を確認してください。

販売店さまへ

- 設置されたシステムの仕様、配線系統、機器配置

電力会社さまへ

- 電力受給契約の取交し

大切に保管してください

- システム仕様書
- システム配線系統図
- システム機器配置図
- 電力受給契約書（電力会社により書類が異なります）
- 三菱太陽光発電システム施工検査点検表
- 三菱太陽光発電システム定期検査点検表
- 三菱太陽光発電システム機器保証書
- 取扱説明書

●パワーコンディショナの運転操作は連系運転と自立運転があります。

<通常の使いかた……連系運転>

太陽電池で発電した電力を家庭内に供給します。発電電力の多いとき（晴天日の昼間）は家庭内の電気製品で使い切れずに余った電力を電力会社に売ります（売電）。発電電力の少ないとき（雨・曇天日）や夜間は不足分を電力会社から買います（買電）。

<停電時の使いかた……自立運転>

停電の時でも日照があればパワーコンディショナを運転させ、発電した電力を自立運転出力コンセントに供給（AC100V、最大15A^{*}）します。

*：使用する機器により異なりますが、およそ1000～1500Wに相当します。
・日照条件により使用できる電力が小さくなる場合があります。

●売電料金の請求のしかた

太陽光発電システムで発電され余った電力は、電力会社が購入しますので、電力受給契約書に基づき電力会社へ売電料金の請求の手続きを行ってください。

●天候が変化したときは

7ページに示しましたパワーコンディショナの運転切換スイッチが「連系」のときは、商用電源と連系しますので、雨、くもりなど気象条件による発電不足分は商用電源でおぎなわれます。

●太陽電池モジュールのガラスが割れた場合

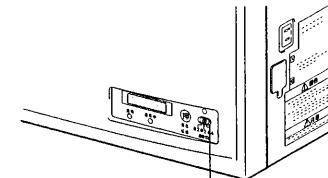
投石などにより、万一太陽電池モジュールのガラスが割れた場合は発電しなくなったり、感電やけがの恐れがあります。7ページに示しましたパワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」、直流側開閉器を「切」、分電盤の太陽光発電用ブレーカーを「切」にしてお買上げの販売店に修理を依頼してください。

通常の使いかた……連系運転

●下記の操作を一度行えば自動的に運転し、以後の操作は不要です。

●連系運転を停止したい場合は、運転切換スイッチを「停止」にしてください。

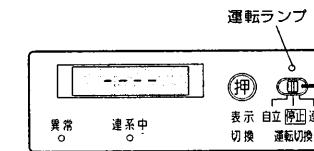
PV-PN04D



1 運転切換スイッチ

操作手順

運転切換スイッチを
「連系」にする



運転ランプが点滅します。



↓ 最大約5分後



メモ

----- : 停止中を表しています。

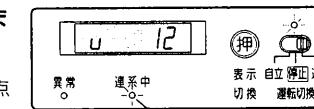
[12] : 発電までの時間（秒）を表します。

条件により運転開始までに最大約5分間かかります。

JU : 準備中を表しています。

発電開始後、発電状態、総
積算発電電力量を表示しま
す。

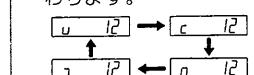
運転ランプ、連系中ランプが点
灯します。



連系中ランプ

メモ

発電中は表示の左端の記号が以下のように変わります。



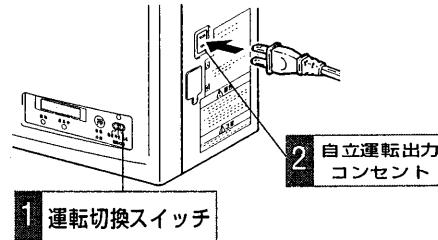
また発電電力が大きい場合、この部分の変化の早さが早くなります。

[u 12] は現在までの総積算発電電力量 12 [kWh] を表します。

停電時の使いかた・・・自立運転

- 停電時でも日照があればパワーコンディショナを操作して発電電力を得られます。
- 停電が復帰したときは運転切換スイッチを「連系」に切換えてください。
- 夜間の停電は連系運転にしてそのまま復帰をお待ちください。
- 自立運転を停止したい場合は、運転切換スイッチを「停止」にしてください。

PV-PN04D



操作手順

運転切換スイッチを「自立」にする

運転ランプが点滅します。

1

運転ランプが点灯します。
最大約5分後

2

自立運転出力コンセントに家庭内の電気製品の電源プラグを差し込む
100V、最大15A以下

メモ

- : 停止中を表しています。
- J-JU : 自立運転準備中を表しています。

メモ

- 条件により自立運転開始までに最大で約5分間かかります。
- 一度連系運転すれば60Hz地域では60Hz、50Hz地域では50Hzで自立運転します。
- J-60 : 60Hzで自立運転をしています。
- 50Hzの場合はJ-50を表示します。

メモ

- 日照が不足した場合、電気製品の容量によっては使えないことがあります。

積算発電電力量・瞬時発電電力を表示するには

●積算発電電力量は次の2種類が表示されます。

・総積算発電電力量 (リセットできません)

・一定期間積算発電電力量 (リセットできます)

- 運転切換スイッチを「連系」または「自立」の状態で異常ランプが消灯しているときに表示切換ボタンを押すたびに

①総積算発電電力量

②一定期間積算発電電力量

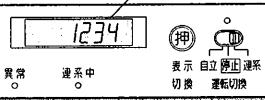
③瞬時発電電力

の順に表示部の表示が切り替わります。

①総積算発電電力量の表示

表示部・操作部

総積算発電電力量
(例: 1234 [kWh])

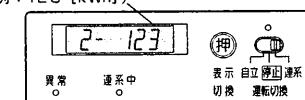


10秒間表示する

②一定期間積算発電電力量の表示

表示部・操作部

一定期間積算発電電力量
(例: 123 [kWh])

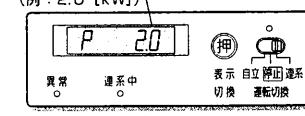


10秒間表示する

③瞬時発電電力の表示

表示部・操作部

現在の瞬時発電電力
(例: 2.0 [kW])



10秒間表示する

一定期間積算発電電力量のリセットのしかた

操作手順

- 一定期間積算発電電力量を表示した状態で、表示切換ボタンを5秒以上押し続ける



表示部・操作部



メモ

- 一定期間積算発電電力量の表示が点滅して0に戻ります。

表示部に表示される内容

- 表示部にそのときの運転状態を表示します。
- 日照の少ないときや夜間はパワーコンディショナの電源が切れるために表示は全て消灯します。

表示	ランプ	内容			
			運転	連系中	異常
運転時	[表示なし]	夜間など日照がないとき、直流側開閉器が「切」のときには、パワーコンディショナの電源が切れるため、表示は全て消灯します。	○	○	○
	---	運転切換スイッチが「停止」の状態です。	○	○	○
	[123]	連系保護機能が動作しています。右側の数値は発電開始までの時間(秒)を表します。	●	○	○
	JU	発電準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始しました。	●	○	○
	u 124	発電中です。右側の数値は総積算発電電力量 [kWh] を表します。	●	●	○
	2- 12	一定期間積算発電電力量を表します。右側の数値は一定期間積算発電電力量 [kWh] を表します。	●	●	○
	P 20	瞬時発電電力を表します。右側の数値はそのときの瞬時発電電力 [kW] を表します。	●	●	○
	L0	一時に日照が低下したため、日照が回復し安定するまで待機しています。	●	●	○
	L-Lo	日照が少ないため連系運転を停止しています。	●	○	○
	L-Err	連系保護機能が動作しています。商用電源が正常に戻るまで、運転を停止し待機します。	●	○	○
	L-L0	停電中です。	●	○	○
	J-JU	自立運転準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始しました。	●	○	○
	J-50	自立運転出力コンセントが使用可能です。(例: 50 [Hz] の場合)	●	○	○
	u 124	総積算発電電力量 [kWh] を表します。	●	○	○
	2- 12	一定期間積算発電電力量を表します。右側の数値は一定期間積算発電電力量 [kWh] を表します。	●	○	○
	P 05	瞬時発電電力を表します。右側の数値はそのときの瞬時発電電力 [kW] を表します。	●	○	○
	J-Lo	日照が少ないため発電を停止しています。日照が回復し安定するまで待機状態となります。	●	○	○
	JE- 15A	自立運転出力コンセントからの使用電流が上限の15Aを超えたため停止しています。消費電力の少ない電気製品に換えて、運転切換スイッチを一度「停止」にし再度「自立」にしてください。	●	○	○
	JE-H	現在自立運転出力コンセントに接続している電気製品は運転開始時の電流が大きいため使用できません。別の電気製品に換えてから、運転切換スイッチを一度「停止」にし再度「自立」してください。	●	○	○
	E-00	商用電源または太陽光発電システムの異常により安全装置が作動したことを表します。右側の数字はエラーコードを表します。	○	○	●

● 点灯、● 点滅、○ 消灯を示します。

記号説明

- JU : 準備、[] : 連系開始までの時間、L : 系統、P : 瞬時発電電力、
- 2- : 一定期間積算発電電力量、J- : 自立運転、Lo : 発電量不足、E- : 異常

点検とお手入れ

- 太陽光発電システムを長年安全にご使用いただくために定期点検をおすすめしています。費用など詳細についてはお買上げの販売店にご相談ください。

警告

	●お客さまご自身での点検は行かない (感電するおそれがあります)
	●お手入れの際は必ずパワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」、直流側開閉器を「切」、分電盤の太陽光発電用ブレーカーを「切」にする (感電するおそれがあります)

注意

	●太陽電池モジュール・パワーコンディショナ・接続箱の清掃には以下の薬品や油類・洗剤等を使用しない シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・洗剤等(故障や変色・変質の原因になります)
	●パワーコンディショナをぬれ雑巾でふかない(感電や故障の原因になります)
	●地震・強風・大雪後の点検を受ける (架台の固定にゆるみや異常があると落下してけがをする場合があります) ●パワーコンディショナ・接続箱をから拭きするときは手袋を着用する (通気孔等でけがをすることがあります)

定期点検

当社では定期点検制度を設けています。お買上げの販売店に一度お申し込みいただくと4年ごとに定期点検(有料)を実施いたします。

太陽電池モジュールのお手入れ

- 太陽電池モジュールのガラス面に載ったり、物を載せないでください。
(ガラス割れや製品不具合を起こすことがあります)
- 太陽電池モジュール表面の色調が、製造および、設置後の経年変化により、個々の製品ごとに異なることがあります。発電性能には影響無く、製品異常ではありません。
- 太陽電池モジュールのガラス表面の通常の汚れは、発電には問題ありませんが、鳥のふん、火山灰、油煙などがつき、ガラス表面が著しく汚れた場合は、発電効率が低下して発電量が少なくななります。この場合はお買上げの販売店にご相談ください。
- 投石などにより、万一太陽電池モジュールのガラスが割れた場合は発電しなくなったり、感電やけがのおそれがあります。お買上げの販売店に修理を依頼してください。

パワーコンディショナ・接続箱のお手入れ

- 通気口のほこりを定期的(一ヶ月に1回程度)に掃除機で吸い取ってください。
- 製品状態(故障・傾き・外れ)を定期的(一年に1回程度)に確認してください。

お願い お手入れのあとは必ず分電盤の太陽光発電用ブレーカーを「入」、パワーコンディショナの直流側開閉器を「入」、運転切換スイッチを「連系」にしてください。

この製品は高温になるため、取付壁面が変色することがあります。製品の異常ではありません。

「故障かな?」と思ったら

- 最大発電電力は、太陽電池容量の70~80%程度が目安です。(日照条件等により異なります)
- 売電電力と発電電力は同じではありません。発電電力を家庭内で消費し、余った電力が売電電力となります。
- 商用電源電圧が高い場合や本体周囲温度が高い場合は、出力電力が極端に低くなることがあります。お買上げの販売店にご相談ください。
- パワーコンディショナが動作しなかったり、異常ランプ点灯やエラーメッセージが表示された場合は下記を参考に処置してください。

表 示	原 因	処置方法
何も表示がない	日照が少ないときや夜間は表示部には何も出ません。	日照があれば自動的に表示が出ます。(夜間は表示は出ません)
連系運転時 が表示される	停電がありましたか?	停電が復帰すれば2~5分後に自動的に発電開始します。
連系運転時 が表示される	分電盤の太陽光発電用ブレーカが「切」になっていませんか?	「入」にします。 2~5分後に自動的に発電開始します。
自立運転時 十分日照があるが発電しない。	表示部に [J-L0] が表示されていますか?	自立運転出力コンセントにつないだ電気製品を動かすだけの電力が発電されていません。消費電力の少ない製品に換えてください。
自立運転出力(専用コンセント)につなぎた電気製品が動かない。	表示部に [J-L-15A] が表示されていますか?	使用できる電流(15A)を超えたことによる運転停止です。消費電流が少ない製品に換えて運転切換スイッチを一度「停止」にし、再度「自立」にしてください。
自立運転時 違った周波数が出る (例) [J-50] 50Hz地域の場合	表示部に [J-E-H] が表示されていますか?	自立運転出力コンセントにつないだ電気製品は運転開始時の電流が大きいため使用できません。別の製品に換えて運転切換スイッチを一度「停止」にし、再度「自立」にしてください。
異常ランプ点灯 表示部が [E-00] を表示する	一度も連系運転をしていませんか?	一度も連系運転をするとその地域の周波数を記憶します。連系運転で運転してから自立運転をします。
上記の処置をしても直らないときは、7ページに示しましたパワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」にし、直流側開閉器を「切」、さらに分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にして、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。		

仕様

●パワーコンディショナ

形名	※1	PV-PN04D
使用環境条件	※2	屋内(0~40°C)
定格入力電圧		DC236V
入力電圧範囲		DC115~350V (DC130V以上で運転開始)
最大入力電流		DC20A
定格出力電圧、周波数		AC202V (自立運転時AC101V)、50/60Hz
定格出力電力		連系運転時: 3.3kVA 自立運転時: 1.5kVA
電力変換効率	※3	94.5%
出力基本波力率		0.95以上
高調波歪み率		総合5%以下、各次3%以下
待機時消費電力		0.1W以下
運転時騒音		36dB以下 (正面1mでのAレンジ値、15kHz以下)
主回路方式	インバータ方式	電圧型電流制御方式
	スイッチング方式	正弦波PWM方式
	絶縁方式	トランスレス方式
	電気方式	連系運転時: 単相2線式 (単相3線式配電線に接続) 自立運転時: 単相2線式
保護機能	連系保護	OV、UV、OF、UF
	単独運転検出	受動的方式、能動的方式
外形寸法 (W×D×H)		430×140×240mm
質量 (本体のみ)		13.3kg

※1. 本パワーコンディショナは認証登録品です。

※2. 周囲温度が25°C以上の場合、パワーコンディショナの保護機能により出力を抑制することがあります。

※3. JIS C 8961「太陽光発電用パワーコンディショナの効率測定方法」による定格負荷効率。

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買上げの販売店へお申しつけください。

お困りの場合は右一覧表で

- 修理のお問合わせは「修理窓口」へ
- その他のお問合わせは「一般相談窓口」へ

保証書(別添付)について

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間…保証書に定める保証期間によります。

補修用性能部品の保有期間

■当社は、この太陽光発電システムの補修用性能部品を製造打切り後11年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」と思ったらにしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、7ページに示しましたパワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」直流側開閉器を「切」にしてお買上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

1. 三菱太陽光発電システム
2. 形名
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容
できるだけ具体的に
5. 住所・名前・電話番号
付近の目印なども

転居されるときは

有資格者による工事が必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。

なお移設に要する費用はお買上げの販売店にご相談ください。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内

修理・取扱いのご相談は

まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは

その他のお問合わせは

修理窓口へ

ご相談窓口へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合せ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関するお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合せ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付: 365日24時間

北海道地区

札幌 (011) 890-7520	帯広 (0155) 35-3111
旭川 (0166) 26-5580	苫小牧 (0144) 55-1114
北見 (0157) 25-7045	小樽 (0134) 33-3380
釧路 (0154) 24-1355	函館 (0138) 49-0345

S05A

修理窓口 電話受付: 365日24時間

東北地区

青森 (017) 773-8381	秋田 (018) 865-4471
弘前 (0172) 32-6535	弘前市大字野木字野尻 37-184
八戸 (0178) 28-8544	弘前市大字青山 4-20-3
盛岡 (019) 637-7454	八戸市大字長苗字下龜子谷地 6-8
水沢 (0197) 25-4511	盛岡市羽場13地割 30-11
仙台 (022) 238-1773	山形市大野目 2-1-21
気仙沼 (0226) 23-8485	鶴岡市上畑町 5-4
石巻 (0225) 95-9111	郡山 (024) 959-6543
古川 (0229) 24-3595	郡山市喜久田町 1-76-1
	会津 (0242) 27-4426
	会津若松市天寧寺町 3-7
	原町 (0244) 24-2842
	原町市桜井町 1-173
	いわき (0246) 26-1822
	いわき市小島町 1-2-2

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
静岡県・長野県(飯田地区)・石川県
富山県・福井県・広島県・山口県・島根県
鳥取県・岡山県・香川県・徳島県・高知県
愛媛県

フロントセンター関西

大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル

0120-56-8634

通常電話番号(携帯電話対応)

(06) 6454-3901

FAX

(06) 6454-3900

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県
山梨県・長野県(飯田地区除く)・新潟県

フロントセンター東京

東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル

0120-56-8634

通常電話番号(携帯電話対応)

(03) 3424-1111

FAX

(03) 3424-1115

福岡 (092) 412-5333

福岡市博多区東那珂 3-1-21

八代 (0965) 33-5173

八代市轄町 13-1

大分 (097) 558-8803

大分市向原西 1-8-1

宮崎 (0985) 56-4900

宮崎市赤江宇飛江田 150-1

延岡 (098) 21-3540

延岡市慈領町 25-5

鹿児島 (099) 260-2421

鹿児島市御本町 7-17

沖縄 (098) 898-3333

宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

三菱太陽光発電技術相談センター

0120-314-382

ミツビシサンハツデン

受付時間/9~12:00、13~17:00(土日祝祭日・当社休業日除く)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

■全国どこからでも おかげいただけるフリーコール

0120-139-365(無料)

いつもサンキュー 365日

通常電話番号(携帯電話対応) 03-3414-9655

FAX 03-3413-4049

■ご相談対応 平日 9:00~19:00

土・日・祝 9:00~17:00

上記以外の時間は受け込み可能です。

記録

太陽光発電システムの記録としてこの欄を活用ください。

交付決定番号

- 発生電力量については、ご自身で毎月、日を定めて電力量計を読んで記入してください。
- 売買電力量については電力会社の検針票・領収書に記載してある電力量を記入してください。ご自身で毎月、日を定めてメーターを読んで記入してもかまいません。

月々の発生電力量および売買電力量

年 月 日	発生電力量 (kWh)	電力会社へ売った電力量 (kWh)	電力会社から買った電力量 (kWh)

年 月 日	発生電力量 (kWh)	電力会社へ売った電力量 (kWh)	電力会社から買った電力量 (kWh)

記録

システムに不具合があった場合に記入しておくと便利です。

発生月日	
不具合の内容	
問い合わせ先 依頼先(具体的に)	
点検・修理の内容	
停止期間	
点検・修理費	

形名	三菱太陽光発電システム
お買上げ年月日	
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	



中津川製作所 ☎ 508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、
再生紙を使用
しています。

正誤表

三菱太陽光発電システム<パワーコンディショナ>

PV-PN04D PV-PN06B3

PV-PN03D PV-PN05B3

取扱説明書 16 ページ

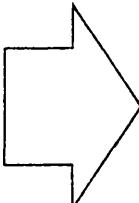
(誤)

保証書（別添付）について

■保証書は、必ず「引き渡し日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。（記入漏れがありますと、無効となります）

■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間……保証書に定める保証期間によります。



(正)

太陽光発電システム機器 10 年保証について

■三菱電機では、機器の無償修理期間を 10 年に延長する「機器 10 年保証」を実施しております。同梱の「太陽光発電システム機器 10 年保証申込書」をお読みいただき、販売店へお問合せの上、無償修理期間の延長をお申込みいただきますようお願い致します。

三菱電機にて申込み内容を確認の上、「太陽光発電システム機器 10 年保証書」をお客さま宛てに送付致します。

■無償修理期間の延長をご希望されないお客様は、別添付の保証書を販売店からお受け取りください。その際、必ず「引き渡し日・販売店名」などの記入をお確かめください。記入漏れがありますと、無効となります。
お受け取りいただいた保証書に基づいて保証致します。

■保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間……保証書に定める保証期間によります。